

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、本学倫理委員会の承認を得て下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年2月

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 神谷研二

【研究課題名】東日本大震災後の福島県住民のこころ・生活習慣病の推移
及びその危険因子についての観察研究

【研究期間】2021年4月（倫理委員会承認後）～ 2031年4月

【研究の意義・目的】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災とそれに伴う大津波は、東京電力福島第一原子力発電所において未曾有の原子力災害を引き起こしました。これに伴い、福島県浜通りを中心に広範囲な面積が避難区域となり、一時16万人を超える福島県住民が避難生活を余儀なくされました。その後の除染等の復興活動によって帰還区域は広がりましたが、その一方で今なお多くの方が避難生活を余儀なくされ、しかもその多くが県外避難者です。こうした自然災害ではまず認められない長期的な避難生活は、多くの心身の健康上の問題を引き起こしました。たとえば、メンタルヘルスに関しては次のような5点があげられます。①原発事故時の心的衝撃と反応、②放射線影響に対する慢性不安や罪責感情、③あいまいな喪失と喪失不安、④コミュニティの分断、⑤スティグマとセルフ・スティグマ。またチェルノブイリ原子力発電所事故においても、被災者はうつ病や外傷後ストレス障害等のメンタルヘルス上の問題に直面し、しかもそれらは長期に及んでいたことが明らかとなりました。

こうした原子力災害がもたらす特有の、長期的な心身への影響を勘案し、本学では発災後から避難生活に伴う様々なストレスとそれがもたらす影響について対応するために放射線医学県民健康管理センターを設立しました。外部被ばく線量や甲状腺影響、妊産婦への影響等について調査および支援を開始し、同時に避難区域住民の健康状態や生活習慣を詳細に把握し、ハイリスク住民に対して適切な支援を行う目的で「こころの健康度・生活習慣に関する調査」を開始しました。本調査に基づく支援によって、現在までのべ3万人を超す被災者に電話等による支援を実施し、その有用性も確認されています。またその結果の詳細は県の専門家会議（県検討委員会）で報告され、被災市町村でも共有され、個々の保健施策に活かされています。

本研究は、平成23年度から実施している「こころの健康度・生活習慣に関する調査」により得られた回答結果等のデータおよびハイリスク住民に対して実施した支援内容の結果等のデータを利用した観察研究を行い、疫学的に解析することによって、原子力発電所事故に関連する避難住民の抱える健康課題を調査・研究することを目的に実施いたします。

【研究の対象となる方】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の対象は、①平成23年3月11日から平成24年4月1日までに下記対象地域に住居登録をしていた方（対象地域を転出後も対象となります）、②実施年度の4月1日時点で避難区域等に住民登録をしていた方、③上記以外で基本調査の結果、必要と認められた方

※対象地域：広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市、田村市、川俣町の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点関係地区）

本研究の対象になる方は上記「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の対象者のうち、調査・研究への参加に不同意の意向を表明していない「こころの健康度・生活習慣に関する調査」参加者を対象といたします。

【研究の方法】

「こころの健康度・生活習慣に関する調査」より得られた以下のデータを用います。
 調査結果：基本属性、健康状態、既往歴、睡眠状況、こころの健康度、震災に関する項目、生活状況、放射線に関する項目、相談先に関する項目等のデータ
 支援結果：基本属性、対象者の状況（睡眠状況、食欲、対人関係、身体症状、精神症状、通院状況、相談機関の有無等）、支援結果と判断理由、対応内容等のデータ

これらのデータを利用して、健康に与える影響について分析を行います。

【研究組織】

	(所属)	(職)	(氏名)
研究責任者	放射線医学県民健康管理センター	センター長	神谷 研二
研究分担者	医学部災害こころの医学講座	教授	前田 正治
	放射線医学県民健康管理センター	総括副センター長	大戸 斉
	福島県立医科大学	副学長	山下 俊一
	医学部消化器内科学講座	准教授	高橋 敦史
	放射線医学県民健康管理センター	特命准教授	桃井 真帆
	放射線医学県民健康管理センター	特命准教授	後藤 紗織
	医学部疫学講座	教授	大平 哲也
	医学部糖尿病内分泌代謝内科学講座	教授	島袋 充生
	医学部小児科学講座	教授	細矢 光亮
	医学部健康リスクコミュニケーション学講座	教授	田巻 倫明
	医学部神経精神医学講座	教授	矢部 博興
	看護学部地域・公衆衛生看護学部門	教授	高瀬 佳苗
	医学部神経精神医学講座	准教授	三浦 至
	医学部公衆衛生学講座	准教授	岩佐 一
	医学部神経精神医学講座	准教授	板垣 俊太郎
	放射線医学県民健康管理センター	講師	針金 まゆみ
	放射線医学県民健康管理センター	講師	堀越 直子
	医学部公衆衛生学講座	教授	安村 誠司
	医学部疫学講座	講師	江口 依里
	医学部疫学講座	助教	舟久保 徳美
	医学部疫学講座	助教	吉田 知克
	医学部健康リスクコミュニケーション学講座	助教	竹林 由武
	医学部公衆衛生学講座	学内講師	森山 信彰
	医学部災害こころの医学講座	准教授	瀬藤 乃理子
	医学部災害こころの医学講座	助教	小林 智之
	医学部災害こころの医学講座	助教	佐藤 秀樹
	医学部災害こころの医学講座	助手	竹林 唯

医学部放射線生命科学講座	教授	坂井 晃
健康増進センター	准教授	馬 恩博
健康増進センター	講師	宮崎 真
保健科学部理学療法学科	助教	岡崎 可奈子
放射線医学県民健康管理センター	助手	及川 祐一
放射線医学県民健康管理センター	助手	水木 理恵
放射線医学県民健康管理センター	講師	中野 裕紀
放射線医学県民健康管理センター	助教	林 史和
放射線医学県民健康管理センター	助教	長尾 匡則
放射線医学県民健康管理センター	特命教授	在間 寛
事務局健康調査課	主事(社会福祉士)	高橋 歩莉
事務局健康調査課	専門看護技師	澁谷 香
会津医療センター精神医学講座	教授	川勝 忍
会津医療センター精神医学講座	准教授	志賀 哲也
医学部疫学講座	博士研究員	永井 雅人
医学部疫学講座	博士研究員	広崎 真弓
医学部疫学講座	博士研究員	上村 真由
医学部疫学講座	博士研究員	章 雯
医学部健康リスクコミュニケーション学講座	博士研究員	柏崎 佑哉
医学部公衆衛生学講座	博士研究員	鈴木 智子
医学部神経精神医学講座	助教	上田 由桂
医学部腎臓高血圧内科学講座	教授	風間 順一郎
医学部腎臓高血圧内科学講座	准教授	田中 健一
福島県ふたば医療センター附属病院	診療部長	宮川 明美
先端地域生活習慣病治療学講座	准教授	風間 咲美
医学部糖尿病内分泌代謝内科学講座	助教	堀田 悠貴
保健科学部理学療法学科	教授	林 博史
福島県立医科大学大学院	大学院生	安部 恭子
福島県立医科大学大学院	大学院生	石井 なつみ
福島県立医科大学大学院	大学院生	大須賀 健一
アアライ株式会社		八木 亜紀子
放射線医学県民健康管理センター	特任助教	音地 美穂
大阪がん循環器病予防センター	副所長	木山 昌彦
大阪がん循環器病予防センター	医長	清水 悠路
大阪がん循環器病予防センター	特別研究員	手塚 一秀
大阪国際がんセンター	副部長	田淵 貴大
医学部健康リスクコミュニケーション学講座	博士研究員	村上 道夫
大阪大学大学院	教授	磯 博康
大阪大学大学院	特任准教授	白井 ころろ
大阪大学大学院	大学院生	松村 拓実
大阪大学大学院	大学院生	長澤 真衣子
岡山大学学術研究院	名誉教授	荻野 景規
岡山大学学術研究院	教授	神田 秀幸

岡山大学学術研究院	准教授	久松 隆史
岡山大学学術研究院	客員研究員	佐能 俊紀
岡山大学学術研究院	研修登録医	坪井 綾香
岡山大学学術研究院	助教	安川 純代
久留米大学	准教授	大江 美佐里
高知県立大学大学院	研究員	中山 洋子
神戸大学大学院	教授	中澤 港
神戸大学大学院	研究員	村上 理紗
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・ 栄養研究所 国際栄養情報センター	センター長	西 信雄
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・ 栄養研究所 国際栄養情報センター	室長	笠岡(坪山) 宣代
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・ 栄養研究所 国際栄養情報センター	研究員	宮川 尚子
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・ 栄養研究所 国立健康・栄養研究所	部長	宮地 元彦
国立研究開発法人 日本医療研究開発 機構 国際事業部	調査役	鈴木 友理子
国立保健医療科学院	総括研究官	高橋 秀人
小山富士見台病院	医員	鈴木 洋平
白河厚生総合病院	副部長	平井 裕之
順天堂大学	前任准教授	佐藤 博亮
順天堂大学大学院	教授	谷川 武
順天堂大学大学院	特任准教授	野田 愛
順天堂大学大学院	非常勤助手	池田 里美
上智大学	教授	久田 満
駿河台大学	准教授	丸藤 祐子
仙台市精神保健福祉総合センター	主幹	大類 真嗣
総合南東北病院	看護師	三瓶 恵美
地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所	主任研究員	鶴飼 友彦
筑波大学	教授	山岸 良匡
筑波大学	大学院生	村井 詩子
東京都立大学	准教授	藺牟田 洋美
長崎大学	客員教授	大津留 晶
日本医科大学	助教	陣内 裕成
兵庫県こころのケアセンター	特別研究員	田中 英三郎
福島県教育庁相双教育事務所	任用職員	伊藤 亜希子
福島県発達障がい者支援センター	センター長	増子 博文
福山大学	准教授	吉田 純子
武蔵野大学	教授	中島 聡美

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
担当：こころの健康度・生活習慣調査支援室
電話：024-549-5130（コールセンター）
024-549-5170（「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル）
E-mail: kenkan@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
担当：こころの健康度・生活習慣調査支援室
電話：024-549-5130（コールセンター）
024-549-5170（「こころの健康度・生活習慣に関する調査」専用ダイヤル）
E-mail: kenkan@fmu.ac.jp

